

令和2年8月26日
第2回高知県地球温暖化対策実行計画推進協議会

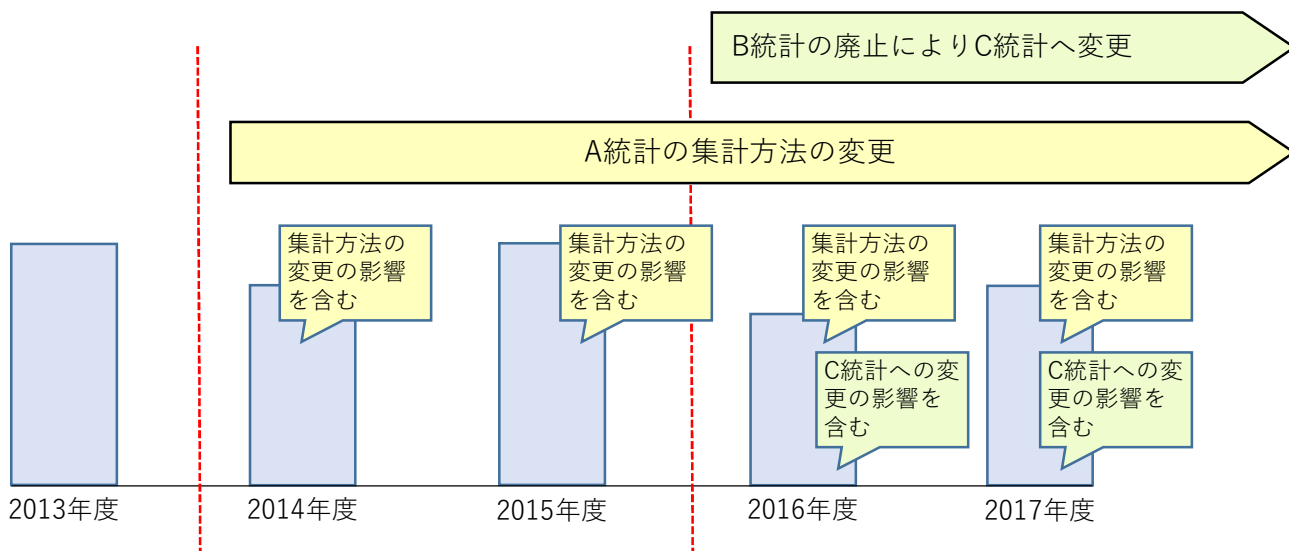
説明・協議事項（2）

**温室効果ガス排出量等の将来推計と 2030 年度
の削減目標について**

統計の変更等に伴う温暖化効果ガス 排出量の削減目標の修正について

【モデルケース】

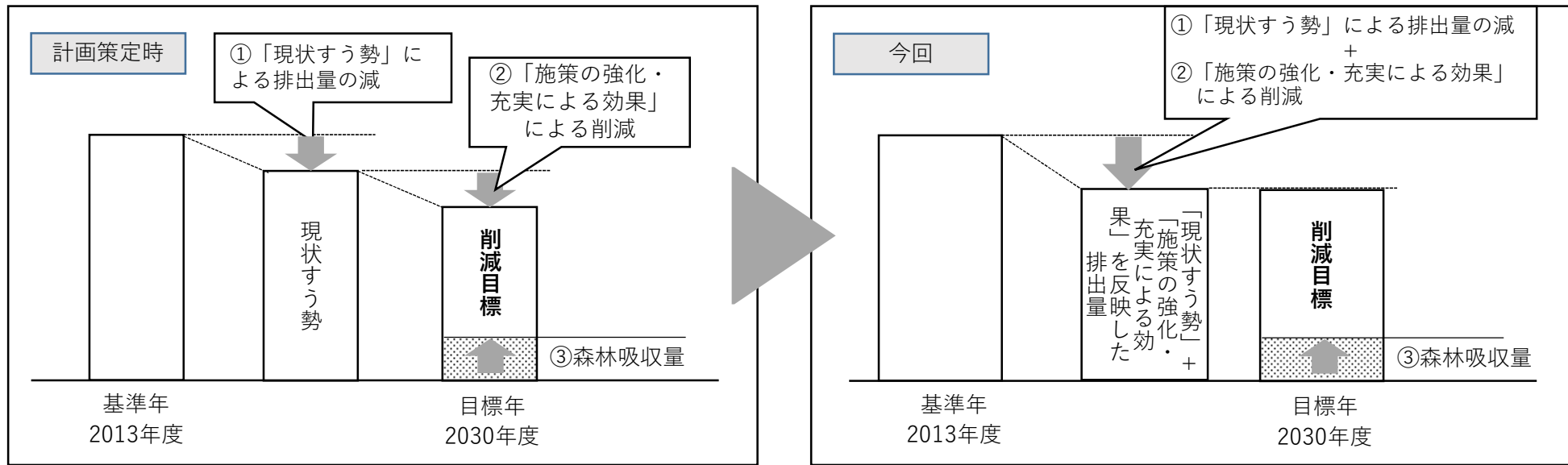
- 2014年度にA統計の集計方法が変更となる
- 2016年度から、B統計が廃止となったため、代替措置としてC統計を利用



- 毎年度実施している温室効果ガス排出量の算定は、各種統計調査等をもとに算定を実施しているため、上記モデルケースのような事例が生じている。
- 実際の算定に当たっては、上記のような統計の集計方法の変更や、統計自体の変更などがあっても、過年度に算定した排出量を遡って再算定することは行っていない。
- このため、経年変化や増減要因を分析する際には、こうした統計の変更等による影響（「統計の段差」）も含んだ数値を分析することとなる。
- 今回、実行計画の改定に当たり、こうした「統計の段差」による影響を除くため、2013年度まで遡って温室効果ガス排出量を再算定したことから、現行実行計画で設定している基準年（2013年度）の温室効果ガス排出量を、再算定し直した値に修正することとしたい。
- また、これに伴い、現行計画で定めている目標値についても修正を行うこととしたい。

※目標値の修正については、2013年度の数値を修正後の数値に置き換え、前回の目標の計算方法にしたがって機械的に修正。

2030年度温室効果ガス排出量の削減目標の考え方について



(1) 第1回地球温暖化対策実行計画協議会での説明（「計画改定の主な論点について」の論点3）

今回の見直しにあたっては、計画策定時と同様に、

$$\text{削減目標} = \text{①現状すう勢での削減率} + \text{②施策の充実・強化による削減率} + \text{③森林吸収量による削減率}$$

の考え方により、直近までのデータ等をもとに削減目標を再計算。

現状すう勢での削減：現状から特段の温暖化対策の強化を行わないとした場合の温室効果ガス排出の削減量を推計
 施策の充実・強化による削減：施策の強化・充実による温室効果ガス排出量の削減効果を想定して推計

(2) 計算方法の変更について

直近の「現状すう勢での削減率」を求めるためには、2013年度から2017年度までの温室効果ガス排出量の実績値を用いてトレンドを推計する必要があるが、実績値を「2013年度以降、特段の温暖化対策の強化を行わなかった場合の削減量」と「2013年度以降の施策の充実・強化による削減量」に切り分けることは困難。

※温室効果ガスの実績値ではなく、活動量の実績値を用いて推計する手法も試みてみたが、誤差が大きく推計には適さないことが判明。

⇒このため、当初は「現状すう勢での温室効果ガス排出量の増減」と「施策の強化充実による効果」（排出量の削減量）をそれぞれ別々に再計算することとしていたが、両者を区分することが困難であるため、一括して計算することとした。

2030年の活動量（推計）の計算方法

2013年から2017年の下記の活動量の推移をもとに近似式を設定し、近似式から2030年の活動量を推計。

No.	部門	活動量	計算方法
1	農林水産業	第4期高知県産業振興計画の各出荷額目標値の合計 ・農業出荷額 ・木材・木製品製造業出荷額等 ・水産加工出荷額等	目標値から累乗近似式にて2030年の値を推計
2	建設業・鉱業	生産者価格表示の産出額（建設業＋鉱業）	2006年から2017年の実績値から累乗近似式にて2030年の値を推計
3	窯業	製造品出荷額等（窯業・土石製品製造業）	2006年から2017年の実績値から累乗近似式にて2030年の値を推計
4	窯業以外	製造品出荷額等（窯業・土石製品製造業以外）	第4期高知県産業振興計画の製造品出荷額等から累乗近似式にて2030年の値を推計し、No.3で求めた値を差し引いて推計
5	家庭部門	世帯数	2013年から2017年の世帯数と人口から求めた人口当たりの世帯数から累乗近似式にて2030年の値を推計し、第2期高知県まち・ひと・しごと創生総合戦略の全体像の2030年の人口（計画値）を乗じて推計
6	業務その他	生産者価格表示の産出額（第3次産業）	2006年から2017年の実績値から指数近似式にて2030年の値を推計
7	自動車	自動車保有台数 －軽貨物車 －普通乗用車 －バス －普通貨物車 －小型貨物車 －大型特殊車 －特殊用途車 －小型乗用車 －軽乗用車	2006年から2017年の実績値から近似式にて2030年の値を推計 対数近似（軽貨物車、普通乗用車、バス、普通貨物車、小型貨物車、大型特殊車） 指数近似（特殊用途車、小型乗用車） 累乗近似（軽乗用車）
8	鉄道	JR高知駅輸送人員	2006年から2017年の実績値から対数近似式にて2030年の値を推計
9	船舶	入港船舶総トン数	2006年から2017年の実績値から指数近似式にて2030年の値を推計
10	航空	高知空港の国内線着陸回数	2006年から2017年の実績値から対数近似式にて2030年の値を推計
11	工業プロセス	製造品出荷額等（窯業・土石製品製造業）	2006年から2017年の実績値から対数近似式にて2030年の値を推計
12	一般廃棄物	第4期廃棄物処理計画の一般廃棄物の減量化量（計画値）	計画値から指数近似式にて2030年の値を推計
13	産業廃棄物	第4期廃棄物処理計画の産業廃棄物の減量化量（計画値）	計画値から指数近似式にて2030年の値を推計
14	CH4	生産者価格表示の産出額	2006年から2017年の実績値から対数近似式にて2030年の値を推計
15	N2O		
16	HFC		
17	PFC		
18	SF6		

削減目標の算定結果

(単位：千 t -CO₂)

排出区分		現計画（平成29年3月策定）(1)					今回算定結果(2)					増減 (2)-(1)
		2013年度	2030年度				2013年度	2030年度				
		排出量 (a)	現状すう勢 (b)	施策の強 化・充実に よる効果 (c)	削減目標 (d)	削減率 ((d)- (a))/(a)	排出量 (e)	削減量 (現状すう 勢+施策の 強化・充実 による効 果) (f)	削減目標 (g)	削減率 (f)/(e)	削減目標	
産業部門	農林水産業	153	197	-42	155	1.2%	153	21	174	13.9%	20	
	建設業・鉱業	173	137	-3	134	-22.3%	173	-28	144	-16.5%	10	
	製造業	2,043	2,816	-359	2,456	20.3%	2,043	5	2,048	0.3%	-408	
家庭部門		1,494	1,322	-113	1,209	-19.1%	1,494	-387	1,108	-25.9%	-101	
業務その他部門		1,578	1,425	-160	1,265	-19.8%	1,578	-174	1,404	-11.0%	138	
運輸部門	自動車	1,269	1,221	-182	1,039	-18.1%	1,269	-204	1,065	-16.1%	26	
	鉄道	22	21	-1	20	-10.5%	22	-2	20	-7.4%	1	
	船舶	58	42	-7	35	-40.3%	58	-22	36	-37.6%	2	
	航空	63	51	-2	48	-23.1%	63	-17	46	-27.7%	-3	
廃棄物	一般廃棄物	85	74	-7	66	-21.8%	85	-39	46	-45.6%	-20	
	産業廃棄物	79	93	-3	90	13.5%	79	16	95	20.8%	6	
工業プロセス		1,799	1,506	0	1,506	-16.3%	1,799	-80	1,719	-4.5%	213	
その他	メタン	237	223	-8	215	-9.3%	237	-76	161	-32.0%	-54	
	一酸化二窒素	282	265	0	266	-5.8%	282	-24	258	-8.5%	-8	
	Fガス	173	163	-58	105	-39.5%	173	107	280	61.7%	175	
合計		9,508	9,555	-946	8,609	-9.5%	9,508	-903	8,604	-9.5%	-4	

注1：廃棄物については、第4期廃棄物処理計画までのを反映。本年度第5期高知県廃棄物処理計画を策定。

注2：数値は四捨五入による表示のため合計値が一致していない場合がある。

森林吸収量による削減率

■森林吸収量による削減率についての考え方

今回の見直しに当たっては、現行計画の算定の考え方を踏襲することとし、直近のデータによる再算定を行うこととする。

■計算方法

【現行計画】

- ・森林吸収量の算定は複雑であり、県として森林吸収量の将来推計を行うことは困難であることから、計画策定時と同様に、本県の森林吸収量も国と同様に推移すると想定。

単位：千t-CO₂

区分	森林吸収量			2013年度の温室効果ガス排出量 (c)	2030年度の吸収量の2013年度温室効果ガス排出量に占める割合 (b)/(c)
	2013年度 (a)	2030年度 (b)	変化率 (b)/(a)-1		
国	51,660	27,800	-46.2%	1,408,000	2.0%
県	1,188	639		9,445	6.8%

【今回算定】

- ・国の「地球温暖化対策計画」で目標としている、2030年度の森林吸収量については変更なし。
- ・「統計の段差」を修正するため、本県の2013年度の森林吸収量を再算定したことから、この部分についてのみ修正。

単位：千t-CO₂

区分	森林吸収量			2013年度の温室効果ガス排出量 (c)	2030年度の吸収量の2013年度温室効果ガス排出量に占める割合 (b)/(c)
	2013年度 (a)	2030年度 (b)	変化率 (b)/(a)-1		
国	51,660	27,800	-46.2%	1,408,000	2.0%
県	1,188	639		9,508	6.7%

活動量等の推計方法の変更点

		知県地球温暖化対策実行計画（区域施策編）平成29年3月	今回算定	変更内容
部門・区分		推計方法	推計方法	
産業部門	農林水産業	「第3期高知県産業振興計画」における将来の農業出荷額、木材・木製品製造業出荷額等、水産加工出荷額等の目標値を用いて、2013（平成25）年度を基準に2014（平成26）年度以降を累乗近似式により推計	「第4期高知県産業振興計画」における将来の農業出荷額、木材・木製品製造業出荷額等、水産加工出荷額等の目標値を用いて、累乗近似式により2030年度の値を推計	・「第3期高知県産業振興計画」→「第4期高知県産業振興計画」
	建設業 鉱業	県内総生産（建設業＋鉱業）の2013年度までの 近年16年間 のデータを用いて、2014年度以降を累乗近似式により推計	生産者価格表示の産出額（建設業＋鉱業）の2017年度までの 近年12年間 のデータを用いて、累乗近似式により2030年度の値を推計	・「県内総生産」→「生産者価格表示の産出額」 ・「近年16年間」→「近年12年間」
	製造業	「第3期高知県産業振興計画」における将来の製造品出荷額等の目標値を用いて、2013年度を基準に2014年度以降を累乗近似式により推計	【窯業】 製造品出荷額等（窯業・土石製品製造業）の2017年度までの 近年11年間 のデータを用いて、累乗近似式により2030年度の値を推計（セメント会社の事業規模縮小の影響を除外） 【窯業以外】 「第4期高知県産業振興計画」における将来の製造品出荷額等の目標値を用いて、累乗近似式により2030年度の値を推計	・「第3期高知県産業振興計画」→近年11年間のデータを用いて累乗近似式により推計 ・「第3期高知県産業振興計画」→「第4期高知県産業振興計画」
家庭部門	国立社会保障・人口問題研究所による高知県における将来の世帯数の推計値		「第2期高知県まち・ひと・しごと創世総合戦略」における将来の県人口を用いて、累乗近似式により2030年度の世帯数を推計	・「国立社会保障・人口問題研究所」→「第2期高知県まち・ひと・しごと創世総合戦略」 ・世帯数→人口から推計した世帯数
業務その他部門	県内総生産（第三次産業）の2013年度までの 近年16年間 のデータを用いて、2014年度以降を指数近似式により推計		生産者価格表示の産出額（第三次産業）の2017年度までの 近年12年間 のデータを用いて、指数近似式により2030年度の値を推計	・「県内総生産」→「生産者価格表示の産出額」 ・「近年16年間」→「近年12年間」
運輸部門	自動車 （車種別）	自動車（特殊用途車、軽貨物車、普通乗用車、小型乗用車、軽乗用車、バス、普通貨物車、小型貨物車、大型特殊車）保有台数の2013年度までの 近年16年間 のデータを用いて、2014年度以降を以下に示す近似式により推計 軽貨物車、普通乗用車、バス、普通貨物車、小型貨物車、大型特殊車：対数近似 特殊用途車、小型乗用車：指数近似 軽乗用車：累乗近似	自動車（特殊用途車、軽貨物車、普通乗用車、小型乗用車、軽乗用車、バス、普通貨物車、小型貨物車、大型特殊車）保有台数の2017年度までの 近年12年間 のデータを用いて、以下に示す近似式により2030年度の値を推計 軽貨物車、普通乗用車、バス、普通貨物車、小型貨物車、大型特殊車：対数近似 特殊用途車、小型乗用車：指数近似 軽乗用車：累乗近似	・「近年16年間」→「近年12年間」
	鉄道	JR高知駅輸送人員の2013年度までの 近年16年間 のデータを用いて、2014年度以降を対数近似式により推計	JR高知駅輸送人員の2017年度までの 近年12年間 のデータを用いて、対数近似式により2030年度の値を推計	・「近年16年間」→「近年12年間」
	船舶	入港船舶総トン数の2013年度までの 近年16年間 のデータを用いて、2014年度以降を指数近似式により推計	入港船舶総トン数の2017年度までの 近年12年間 のデータを用いて、指数近似式により2030年度の値を推計	・「近年16年間」→「近年12年間」
	航空	高知空港の国内線乗降客数の2013年度までの 近年15年間 のデータを用いて、2014年度以降を対数近似式により推計	高知空港の国内線着陸回数の2017年度までの 近年12年間 のデータを用いて、対数近似式により2030年度の値を推計	・「国内線乗降客数」→「国内線着陸回数」 ・「近年15年間」→「近年12年間」
工業プロセス	製造品出荷額等（窯業・土石製品製造業）の2013年度までの 近年12年間 のデータを用いて2014年度以降を累乗近似式により推計（セメント会社の事業規模縮小の影響を除外）		製造品出荷額等（窯業・土石製品製造業）の2017年度までの 近年11年間 のデータを用いて、累乗近似式により2030年度の値を推計（セメント会社の事業規模縮小の影響を除外）	・「近年16年間」→「近年11年間」
廃棄物	高知県廃棄物処理計画の 減量化量の推計値 を用いて、2013年度を基準に2014年度以降を 指数近似式 により推計		第4期高知県廃棄物処理計画における 2025年度の減量化量の推計値	・指数近似式による推計→2025年度の減量化量の推計値
その他	県内総生産（総数）の2013年度までの 近年16年間 のデータを用いて、2014年度以降を対数近似式により推計		生産者価格表示の産出額（総数）の2017年度までの 近年12年間 のデータを用いて、対数近似式により2030年度の値を推計	・「県内総生産」→「生産者価格表示の産出額」 ・「近年16年間」→「近年12年間」
森林吸収量	国の「地球温暖化対策計画」における森林吸収量の目標値が達成された場合の2013年度からの減少率を、県の2013年度の森林吸収量に乗じて推計		国の「地球温暖化対策計画」における森林吸収量の目標値が達成された場合の2013年度からの減少率を、県の2013年度の森林吸収量に乗じて推計	

※活動量とは、各部門のCO2排出量算定に用いる指標。（例：農林水産業：農業出荷額、木材・木製品製造出荷額等、水産加工出荷額等。自動車：保有台数。）

2030年度「活動量」・「活動量あたりの排出量」・「排出量」の推計

資料 2

区分		活動量の指標	2030年の活動量	2030年の活動量あたりの排出量	2030年の排出量 (千t-CO2)	
産業	農林水産業	第4期高知県産業振興計画の各出荷額目標値の合計 ・農業出荷額 ・木材・木製品製造業出荷額等 ・水産加工出荷額等	1,777 億円	98 t-CO2/億円	174 千t-CO2	
	建設業・鉱業	生産者価格表示の産出額(建設業+鉱業)	412,209 百万円	0.35 t-CO2/百万円	144 千t-CO2	
	製造業(窯業)	製造品出荷額等(窯業・土石製品製造業)	60,618 百万円	31.7 t-CO2/百万円	1,922 千t-CO2	
	製造業(窯業以外)	製造品出荷額等(窯業・土石製品製造業以外)	669,012 百万円	0.188 t-CO2/百万円	126 千t-CO2	
家庭		世帯数	292,138 世帯	3.79 t-CO2/世帯	1,108 千t-CO2	
業務その他		生産者価格表示の産出額(第3次産業)	3.14 兆円	446,864 t-CO2/兆円	1,404 千t-CO2	
運輸	自動車	軽貨物車	軽貨物車の保有台数	96,738 台	0.0020 千t-CO2/台	190 千t-CO2
		普通乗用車	普通乗用車の保有台数	83,539 台	0.0021 千t-CO2/台	176 千t-CO2
		バス	バスの保有台数	1,347 台	0.034 千t-CO2/台	45 千t-CO2
		普通貨物車	普通貨物車の保有台数	11,693 台	0.0079 千t-CO2/台	92 千t-CO2
		小型貨物車	小型貨物車の保有台数	16,352 台	0.0042 千t-CO2/台	69 千t-CO2
		大型特殊車	大型特殊車の保有台数	1,539 台	0.011 千t-CO2/台	17 千t-CO2
		特殊用途車	特殊用途車の保有台数	8,244 台	0.0042 千t-CO2/台	35 千t-CO2
		小型乗用車	小型乗用車の保有台数	84,568 台	0.0019 千t-CO2/台	165 千t-CO2
	軽乗用車	軽乗用車の保有台数	214,145 台	0.0013 千t-CO2/台	275 千t-CO2	
	鉄道	JR高知駅輸送人員	1,894,890 人	0.000011 千t-CO2/人	20 千t-CO2	
	船舶	入港船舶総トン数	16,137 千t	0.0022 千t-CO2/千t	36 千t-CO2	
航空	高知空港の国内線着陸回数	7,842 回	0.0058 千t-CO2/回	46 千t-CO2		
工業プロセス		製造品出荷額等(窯業・土石製品製造業)	60,618 百万円	0.0284 千t-CO2/百万円	1,719 千t-CO2	
廃棄物	一般廃棄物	第4期廃棄物処理計画の一般廃棄物の減量化量(計画値)	173 千t	0.00027 千t-CO2/t	46 千t-CO2	
	産業廃棄物	第4期廃棄物処理計画の産業廃棄物の減量化量(計画値)	395 千t	0.24 千t-CO2/千t	95 千t-CO2	
その他ガス	メタン	生産者価格表示の産出額	3,998 10億円	0.040 千t-CO2/10億円	161 千t-CO2	
	一酸化二窒素	生産者価格表示の産出額	3,998 10億円	0.065 千t-CO2/10億円	258 千t-CO2	
	ハイドロフルオロカーボン	生産者価格表示の産出額	3,998 10億円	0.068 千t-CO2/10億円	270 千t-CO2	
	パーフルオロカーボン	生産者価格表示の産出額	3,998 10億円	0.0021 千t-CO2/10億円	8 千t-CO2	
	六ふっ化硫黄	生産者価格表示の産出額	3,998 10億円	0.00023 千t-CO2/10億円	1 千t-CO2	

注:「活動量」及び「活動量あたりの排出量」の数値には端数があることから、2つの積は必ずしも排出量と一致しない。

将来推計基礎データ

資料 3

区分	将来推計指標	単位	H18 2006	H19 2007	H20 2008	H21 2009	H22 2010	H23 2011	H24 2012	H25 2013	H26 2014	H27 2015	H28 2016	H29 2017	将来推計指標の出典名		
産業部門	建設業・鉱業	生産者価格表示の産出額(建設業+鉱業)	百万円	385,004	378,777	338,571	351,586	334,049	329,531	335,652	399,724	415,649	399,711	434,555	448,891	資料:「高知県統計書 県民経済計算」	
	窯業	製造品出荷額等(窯業・土石製品製造業)	百万円	52,314	55,087	54,203	50,518	41,961	53,913	56,141	57,854	57,617	57,655	59,132	61,058	資料:「工業統計書」	
業務その他部門		生産者価格表示の産出額(第3次産業)	百万円	2,800,036	2,826,150	2,771,851	2,740,147	2,749,397	2,795,330	2,796,430	2,850,647	2,891,854	2,947,275	2,920,156	2,927,663	資料:「高知県統計書 県民経済計算」	
運輸部門	自動車	特殊用途車	台	10,267	10,042	9,815	9,811	9,614	9,475	9,380	9,407	9,332	9,360	9,333	9,351	資料:「高知県統計書:運輸」	
	自動車	軽貨物車	台	118,642	116,676	115,034	112,999	111,111	109,790	107,944	106,221	104,508	102,703	101,163	99,859	資料:「高知県統計書:運輸」	
	自動車	普通自動車	台	77,757	76,324	75,242	75,450	76,491	77,461	78,285	79,580	80,016	81,065	83,466	86,012	資料:「高知県統計書:運輸」	
	自動車	小型乗用車	台	145,877	139,652	135,319	132,617	130,124	128,263	126,022	122,836	119,618	116,985	115,267	113,039	資料:「高知県統計書:運輸」	
	自動車	軽乗用車	台	146,064	152,104	158,119	163,167	167,364	171,670	177,672	184,539	190,806	194,083	196,118	197,982	資料:「高知県統計書:運輸」	
	自動車	バス	台	1,419	1,384	1,376	1,398	1,399	1,398	1,391	1,369	1,358	1,349	1,364	1,357	資料:「高知県統計書:運輸」	
	自動車	普通貨物車	台	14,869	14,374	13,645	13,276	13,011	12,804	12,583	12,536	12,625	12,697	12,757	12,805	資料:「高知県統計書:運輸」	
	自動車	小型貨物車	台	25,540	24,346	22,788	21,938	21,392	20,827	20,192	19,676	19,431	19,161	18,962	18,918	資料:「高知県統計書:運輸」	
	自動車	大型特殊車	台	1,859	1,791	1,757	1,719	1,692	1,666	1,649	1,639	1,645	1,645	1,626	1,619	資料:「高知県統計書:運輸」	
			自動車(合計)	台	542,294	536,693	533,095	532,375	532,198	533,354	535,118	537,803	539,339	539,048	540,056	540,942	
	鉄道	JR高知駅輸送人員	人	1,834,923	1,841,051	1,887,251	1,803,975	1,847,732	1,836,514	1,858,325	1,901,636	1,834,688	1,906,347	1,890,426	1,889,148	資料:「高知県統計書:運輸」	
	船舶	入港船舶総トン数	千t	18,908	19,341	17,784	15,863	17,399	16,136	15,267	16,285	16,190	15,905	18,191	19,795	資料:「高知県統計書:運輸」	
航空	高知空港の国内線着陸回数	回	11,730	11,256	10,309	9,453	9,383	9,744	9,603	8,932	9,075	9,125	8,937	8,789	資料:「空港管理状況調査」国土交通省航空局空港部		
工業プロセス		製造品出荷額等(窯業・土石製品製造業)	百万円	52,314	55,087	54,203	50,518	41,961	53,913	56,141	57,854	57,617	57,655	59,132	61,058	資料:「工業統計書」	
その他	メタン	生産者価格表示の産出額	10億円	3,937	3,969	3,848	3,737	3,732	3,761	3,760	3,893	3,975	4,072	4,086	4,124	資料:「高知県 県民経済計算」	
	一酸化二窒素	生産者価格表示の産出額	10億円	3,937	3,969	3,848	3,737	3,732	3,761	3,760	3,893	3,975	4,072	4,086	4,124	資料:「高知県 県民経済計算」	
	Fガス	生産者価格表示の産出額	10億円	3,937	3,969	3,848	3,737	3,732	3,761	3,760	3,893	3,975	4,072	4,086	4,124	資料:「高知県 県民経済計算」	

区分	将来推計指標	
家庭部門	世帯数	以下の数値から算出

将来推計指標	単位	H25 2013	H26 2014	H27 2015	H28 2016	H29 2017	将来推計指標の出典名
世帯数	世帯	322,027	321,622	319,011	318,939	318,753	資料:「高知県統計書:人口」
人口	人	745,070	737,761	728,276	720,907	713,465	資料:「高知県統計書:人口」

将来推計指標	単位	R2 2030	将来推計指標の出典名
人口	千人	641	資料:第2期高知県まち・ひと・しごと創生総合戦略

区分	将来推計指標	単位	H26 2018	R5 2023	R11 2029	将来推計指標の出典名
産業部門	農林出荷額	億円	1,177	1,221	1,285	資料:「第4期高知県産業振興計画」
	木材・木製品製造業出荷額等	億円	214	228	236	資料:「第4期高知県産業振興計画」
	水産加工出荷額等	億円	199	240	260	資料:「第4期高知県産業振興計画」
	合計	億円	1,590	1,689	1,781	

区分	将来推計指標	単位	H25 2013	H26 2014	H27 2015	H28 2016	H29 2017	将来推計指標の出典名
産業部門	農林出荷額	億円	983	962	1,011	1,144	1,193	資料:「生産農業所得統計」
	木材・木製品製造業出荷額等	億円	170	204	192	207	215	資料:「工業統計書」
	水産加工出荷額等	億円	173	175	204	199	199	資料:「産業振興計画フォローアップ委員会水産業部会 資料」
	合計	億円	1,326	1,341	1,407	1,550	1,607	

区分	将来推計指標	
産業部門	窯業以外 製造品出荷額等(窯業・土石製品製造業以外)	以下の数値から算出

将来推計指標	単位	H26 2018	R5 2023	R11 2029	将来推計指標の出典名
製造品出荷額等	億円	5,944	6,500	7,300	資料:「第4期高知県産業振興計画」

将来推計指標	単位	H25 2013	H26 2014	H27 2015	H28 2016	H29 2017	将来推計指標の出典名
製造品出荷額等	百万円	521,768	525,966	558,495	567,796	580,975	資料:「工業統計書」
製造品出荷額等(窯業・土石製品製造業)	百万円	57,854	57,617	57,655	59,132	61,058	資料:「工業統計書」
製造品出荷額等(窯業・土石製品製造業以外)	百万円	463,914	468,349	500,840	508,664	519,917	

区分	将来推計指標	単位	H27 2015	R2 2020	R7 2025	将来推計指標の出典名	
廃棄物	一般廃棄物	一般廃棄物減量化量	千t	188	180	173	資料:「高知県第4期廃棄物処理計画」
	産業廃棄物	産業廃棄物減量化量	千t	359	377	395	資料:「高知県第4期廃棄物処理計画」